

中野区の国際NGO
ワールド・ビジョン・
ジャパンが毎月いろいろな
国の子どもたちを
紹介(しょうかい)
します♪

月刊 世界へのトビラ

～2022年8月号～



平和クラブのリーダーとして、
平和の大切さをみんなに伝えています

フィリピン ミンダナオ島に住む シッテちゃんトリマちゃん

シッテちゃんが暮らしていた町で、2017年に武力紛争(ふんそう)が起きてしまいました。このため、シッテちゃんは家族といっしょに、近くの町に避難(ひなん)しました。そこは、リマちゃんが住む町でした。

シッテちゃんは、戦いが激しくなる中、ほとんど何も持たずに急いで家を出ました。数日で帰れると思っていましたが、今も帰ることができません。学校や毎日の生活など、今までとはちがう暮らしに慣れるのはとても大変でした。

リマちゃんは、自分の住む町に多くの人たちがとつぜん避難(ひなん)してきたので、とてもおどろきました。リマちゃんの親は紛争(ふんそう)が起きた町で仕事をしてきたため、仕事を失い、家族の生活はとても苦しくなりました。悲しいことに、そのようなリマちゃんを差別したりいじめてきたりする人もいました。

つらい思いをした二人は、ワールド・ビジョンの平和クラブの活動に参加するようになり、自分たちの体験を活かして平和な世の中をつくりたいと考えるようになりました。今では、二人は平和クラブのリーダーとして、まわりの子どもや若者、学校や地域の人びとに、平和の大切さや人の尊厳、異なる意見を持つ人同士の対話(話し合い)の方法などについて伝える集会を行っています。



条約を結ぶこと
条約をみとめて実行します、
という国の最終確認、
同意のてつづき



フィリピン共和国

フィリピンは、東南アジアに位置する島国で、国土面積は日本の約8割。首都はマニラです。公用語はフィリピン語(タガログ語)と英語で、180以上の言語が使われています。



ワールド・ビジョン・
ジャパンは、フィリピンで、
台風の被害(ひがい)や
貧困に苦しむ人たち、
貧困のために教育を受け
られない人たちに
支援(しえん)を
届けています。

ミニクイズ

Q.フィリピンは、たくさんの島々からなっている国です。いくつくらいの島があるでしょうか？

A. 300 B. 7,100 C. 3,200

※答えは右下にあります

8月12日は 「国際青少年デー」

世界では「ユース」(国連の定義で15-24歳)の人口の割合が大きく増えています。国連「子どもの権利条約」では、第12-16条で、子どもが自分の意見を自由に表現できること、思想、良心、宗教を自由に選べること、また、自由に集まることができ、子どものプライバシーや名誉(めいよ)、信頼(しんらい)が守られることが定められています。

みんなで知ろう!

子どもの権利条約

1989年に国連総会で採択(さいたく)された「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」は、18歳未満のすべての子どもの基本的人権を保障するものです。

現在、世界196の国と地域がこの条約を締結(ていやく)しており、日本は1994年に批准(ひじゅん)しました。前文と本文54条からなり、「生きる」「育つ」「守られる」「参加する」といった子どもの権利を実現するために必要なことを定めています。

- 生きる権利
- 育つ権利
- 守られる権利
- 参加する権利

「世界へのトビラ」読者アンケート/
ご意見やご感想をぜひ教えてください
QRコードからアンケート画面へ



ミニクイズの答え: B. 7,100